

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

倉吉総合産業高等学校

重点項目	専門人材育成	提出日	平成31年2月12日
------	--------	-----	------------

1 学校目標

将来職業人として地域で活躍し、地域に貢献できる人材を育成することを目標として、専門分野に関する学習や資格取得、部活動との両立、進路の実現等に日々努力している。また、地域との交流の中で、コミュニケーション能力や豊かな人間性の育成にも努めている。

2 重点項目に係る目標

- ・専門的な知識、技能、職見を有される地域の社会人を講師として迎えて、ショップ経営のノウハウを身に付けさせ、ビジネスに必要な業務を、合理的に行う能力を育成する。
- ・各分野に優れた知識や技能をもつ社会人講師・大学教員を活用することにより、生徒の学習意欲の向上を図り、職業観、勤労観を育成する。
- ・一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育成する。
- ・職業体験をとおして職業や将来設計について考えさせ、主体的な職業選択能力や職業意識を育成するとともに、挨拶・言葉遣い・礼儀・マナーなどを学びコミュニケーション能力を高める。また地元企業を見学し、進路選択における判断材料とする。
- ・地域と連携した課題研究を実施し、地域との関わり合いを持ちながら、社会の変化に対応できる企画能力や実践能力を育成する。
- ・ものづくり教育を推進することで、技能を高め、地元企業に求められる人材を育成する。
- ・教員が実際に企業を訪問したり、企業で研修することで指導力向上を図る。

<数値目標>

年内就職内定 100% (H30…99% H29…100% H28…99%)

卒業1年後の離職率 8%以下 (H29.3卒…9.90% H28.3卒…8.51% H27.3卒…9.56%)

資格取得

技能検定機械加工普通旋盤作業3級10名程度 (H29…3名 H28…6名)

第1種電気工事士15名以上 (H29…12名 H28…11名)

全商簿記実務検定1級 20名以上 (H29…20名 H28…17名)

家庭科技術検定1級3種目合格10名以上 (H29…2名 H28…6名)

推薦・一般入学者選抜における各科の募集定員の充足。

H30…機械3 電気8 H29…不足なし H28…機械3 H27…機械5 電気3

H26…機械3 ビジネス3 生活1 情報3 H25…電気3 生活3

3 事業計画 (事業名、事業概要)

【高等学校課事業】

- ・土曜授業等実施事業
チャレンジショップ「くらそうや」
…ビジネス科3年生が学習した内容を活かして、商品の仕入れ・接客・販売等を行う。
- ・外部人材活用事業
社会人講師活用事業 (各科及び芸術科)
…工業・調理・音楽などで優れた技能を持つ社会人を講師に招き、その技術や知識を学ぶ。
県立高校・大学教員の教員交流事業 (電気科)
…鳥取大学工学部の教授等を講師に招き、電気科の生徒が最先端の研究について学ぶ。
- ・キャリア塾
進路講演会 (各学年)
…外部講師を招き、進学・就職に関する講演を行う。
先輩に学ぶ
…科ごとに社会で活躍する卒業生を招き、仕事に関する話やアドバイスを聞く。

【独自事業】

・職業観の育成事業

インターンシップの推進（機械科・電気科・生活デザイン科）

…2年生が3日間の職場体験を行い、進路目標をより明確なものにする。

インターンシップ・デュアルシステムの充実（ビジネス科）

…2年生が夏・冬の2回、計10日間の職場体験を行い、進路目標をより明確なものにするともに、人間面での成長を図る。

長期インターンシップの推進（電気科）

…電気科2年生の希望者が、夏季休業中に約10日間の現場実習を行い、高度な専門知識・技術の習得を目指す。

県外企業研修

…2年生の研修旅行で科ごとに企業を訪問し、地域産業と世界のつながりを理解する。

安全教育

…県労働基準協会から講師を招き、安全衛生管理について学ぶ。

・地域との交流支援事業

チャレンジショップ「くらそうや」、くらそうサロン、くらそうビジネスセミナー

…ビジネス科3年生が3つのグループに分かれ、課題研究の時間を使って、「商品の仕入れ・販売」「高齢者との交流」「中学生体験入学での模擬授業」等を行い、地域との交流を深める。

中学生工作教室…年2回開催し、中学生を対象に電気科生徒がメロディIC等の製作を指導する。

ネットワーク会議

…電業協会中部支部とネットワークを構築し、イルミネーションの設置などをおして専門性の深化を図る。

・ものづくり支援事業

マイコンカーの製作…全国大会を目指しながら、計画的に物事を進める力を身につける。

板金加工における技能指導…技能士の指導を受けながら、板金加工のポイントを習得する。

普通旋盤作業における技能指導…技能士の指導を受けながら、技能検定3級の合格を目指す。

電気工事についての技能指導…電業協会中部支部の指導を受けながら、ものづくりコンテスト県大会・中国大会での好成績を目指す。

・教員指導力向上事業

教員の進路開拓力育成…県外の大学や企業を訪問し、その情報を生徒の進路指導に活かす。

教員の企業体験…2年生のインターンシップに併せて、電気科の教員が3日間の職場体験を行い、その後の生徒の指導に活かす。